

□ 要請番号 (JL42425A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ヨルダン	G101 青少年活動		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

外務省

2) 配属機関名 (日本語)

パレスチナ難民局

3) 任地 (アンマン) JICA事務所の所在地 (アンマン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々に対する支援の監督・調整を行っている行政機関である。国際機関である国連難民救済事業機関(UNRWA)は実施機関として、パレスチナ難民の教育や福祉、保健衛生など生活向上のための直接的支援を行っている。UNRWAは難民居住地域や市内に点在する学校(161校)を運営しており、JICAはDPA経由でUNRWAの学校に隊員を派遣している。予定される配属校はアンマン市内北部にある男子校。UNRWA北エリア事務所に隣接している。2025年1月時点、小学校教育、体育、青少年活動の隊員計5名がUNRWA学校で活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ヨルダン国内のパレスチナ難民のための小中学校では、進学試験の対象となっている主要科目に重点が置かれており、副教科は教員の意欲や技能、施設・用具も不十分であることから、授業自体が実施されていない学校もある。隊員は、まず児童生徒に対して副教科を受ける機会提供をするとともに、授業を見せることや関係者と一緒に授業を実施することにより現地教員に副教科実施への理解促進、重要性を啓発していくことが求められる。この学校は2025年現在活動中の隊員の巡回先学校となっており、主に体育の授業実施をしている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

青少年の健全育成に寄与するために、配属先や関係者と協力し以下の活動を行う。

- 隊員の主な経験や得意分野に合わせて、体育、音楽、美術(図画工作)等副教科の授業を実施、現地教員に対して副教科の理解促進を図る。
- 校内運動会や音楽会などのイベントを企画、実施する。
- 他の隊員や関係者と協力してワークショップやイベントを開催する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

サッカーやバスケットボールのゴール、各種ボール等

4) 配属先同僚及び活動対象者

学校長(男性、大卒、50代)
教員(男性のみ、20代~50代)
体育専任教師(男性、40代)
男子生徒

5) 活動使用言語

アラビア語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(教諭免許(校種・教科不問))

[学歴]：(大卒) 備考：同僚が大卒のため

[性別]：(男性) 備考：男子校での活動のため

[経験]：(指導経験) 3年以上 備考：経験ある教員と活動するため

[参考情報]：

- ・小学校での指導経験があれば望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(0~40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

かつて、体育、図画工作、音楽が学校教科に組み込まれていなかった時代に小中学生だった現地教師にとっては、これらの教科のイメージはゼロに近く、現状のヨルダンに適したこれらの教科の進め方をともに探していくことになる。共に働く過程を通じた改善が期待され、職員に対する指導者ではなく同僚職員として活動する。

【類似職種】

・小学校教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。